



# 震災復興支援 活動情報

Vol.27

# サポセン かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。詳細については、各団体の連絡先に直接お問合せください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

7月11日(水)



NPO法人冒険あそび場-せんだい・みやぎネットワーク

## 産直野菜の販売を通じた、地域のコミュニティづくりと見守り活動



### ★「産直広場ぐるぐる」の活動について教えてください。

若林区で生産されるこだわり野菜やお米などを紹介することで、若林の農家や買い物困難地域の住民が、双方向で元気になることを目指して活動してきました。震災により農家も職員も被災し再開が危ぶまれましたが、直後から野菜を求め訪ねてくる人が多かったことから早期再開を目指しました。「若林マルシェ」のお客さんは主に地元住民と、近隣に民間のアパート等を借りてお住まいの荒浜地区や福島県から避難してきた方です。お店に生産者の顔写真を飾り、野菜ができるまでの過程を丁寧に説明しながら、目と目を合わせた販売を心がけています。

### ★産直市を通して、人と人のつながりが広がっているのですね。

「若林マルシェ」では産直野菜の販売を行う一方で、地域のコミュニティづくりにも気を配っています。産直市とともに行なっている「おしゃべりサロン」では、買い物をきっかけにいろいろなお話ができるよう、場の提供をしています。お客さんは、野菜スープやサラダを試食しながらお互いの近況を確認し合っています。ここに来て、お友達の輪が広がり、新たな近所づきあいも生まれています。食べて、おしゃべりして、心もからだも元気になって帰っていくお客さんの姿と、そんな様子を聞いて喜ぶ生産者の笑顔がなによりのごちそうです。これからも被災者との対話を大切にしながら、見守り活動に力を注いでいきたいです。



「産直広場ぐるぐる」を運営しているスタッフの皆さん。若林区の農家が生産した安心・安全な新鮮野菜お届けします。現在は市内6ヶ所でお店を開いています。配達・ご予約も承りますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

### ●連絡先

〒984-0826  
仙台市若林区若林3丁目1-18若林ハイツ103号  
TEL:080(1692)4633(産直広場ぐるぐる直通)  
連絡可能時間帯:9:00~17:00  
E-mail:asobo@coral.plala.or.jp  
ウェブサイト:  
<http://santiyoku-guruguru.p1.bindsite.jp/>

くろサポちゃん&しろサポちゃんのつぶやき

アミアミ…チクチク…  
これはね、  
岡田のおかあちゃんたちが  
毛糸で作った  
「お人形さん貯金箱」だよ。

あら、めんこいね(可愛いね)。  
集会所に集まって  
みんなで一緒に  
作っているんだって、  
楽しそうだね。

くろサポちゃん

しろサポちゃん

⇒詳しくは3頁へ



子ども

一般社団法人マザー・ウイング

ふくしまママの会  
きびたん's(ず)いずみ・たいはく

●内容／震災の影響で福島県から仙台市に転入してきた乳幼児親子向けのサロン「きびたん's」を泉会場、太白会場にて開催しています。リフレッシュに、おしゃべりをしに、ママ友作りにいらしてみませんか？お楽しみイベントもあります。毎月開催予定ですが、日程についてはお問い合わせください。

●連絡先

仙台市子育てふれあいプラザのびすく泉中央  
TEL:022(772)7341  
連絡可能時間帯: 10:00~17:00/月曜・祝日の翌日を除く



健康

公益財団法人エイズ予防財団

シンポジウム  
「東日本大震災とHIV陽性者」

◎日時:8月5日(日) 13:00~15:00  
◎会場:仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール  
◎参加費:無料  
●内容／全国に1万人以上いるHIV陽性者。東日本大震災で避難生活を余儀なくされた方の中にも陽性者がいました。陽性者の皆さんへのアンケート結果から、災害時に医療関係者・患者本人・家族・社会ができることを考えます。パンコン要約筆記付き。

●連絡先

TEL:090(2847)3751 FAX:022(261)6556(担当 太田)  
E-mail:ltsendai@yahoo.co.jp  
ウェブサイト:http://extrastudy.web.fc2.com



支援

Sendai Lycée(センダイリセ)

第1回  
おしゃべりサロン開催のご案内

◎日時:8月30日(木) 10:00~11:30  
◎会場:せんだいメディアテーク 2階会議室  
◎参加費:500円(資料代含む)  
◎定員:15名  
●内容／あらゆる世代の女性の生き方を考えるコミュニティ。知ること、考えることをとおして心豊かに生きることを目指します。あなたにとって幸せなこと、やってみたいこと、知りたいことなど、気軽におしゃべりしましょう。

●連絡先

E-mail:sendai.lycee@gmail.com(担当 うめつ、さくらい)  
ウェブサイト:http://ameblo.jp/cororin34/



支援

泉区福祉ガイドブック作成委員会

「忘れない伝えようつながろう 東日本大震災の記録 宮城」  
～福祉施設の対応、支援活動団体を紹介

●内容／泉区の福祉情報をまとめた福祉便利帳を作成している団体が、東日本大震災の教訓を後世に伝えていくために、復興に向けてつながっていく力となる記録誌を作成しました。阪神・淡路大震災と東日本大震災を経験しての対談から始まり、震災の記録や教訓をまとめた記録編と被災者・被災地を支える多くの支援団体の取り組みをまとめた支援編で構成されています。(定価1,000円+消費税)

●連絡先

TEL&FAX:022(218)0745(代表者 佐瀬久枝)  
E-mail:izumi8guide@hotmail.co.jp  
ウェブサイト:http://homepage3.nifty.com/izumi-fukushiguide/



支援

仙台市市民活動サポートセンターほか

考えるテーブル  
「復興支援活動報告会・夏」

◎日時:8月8日(水) 14:00~16:00  
◎会場:せんだいメディアテーク1階 オープンスクエア  
◎参加費:無料  
●内容／被災地で復興支援活動を行っている団体をゲストにお招きしての活動報告会を行います。また、団体と来場者の対話を通して、これからの復興支援のかたちについて考えます。

●連絡先

TEL:022(212)3010 FAX:022(268)4042  
(担当 藤原、菊地、太田、菅野)  
E-mail:sendai@sapo-sen.jp  
ウェブサイト:http://www.sapo-sen.jp/



子ども

NPO法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク

ママともサロンjunior

◎日時:8月31日(金) 10:30~12:30  
◎会場:エル・パーク仙台 創作アトリエ  
◎参加費:無料(定員12名、8月1日から、お電話でお申し込みください。定員になり次第締め切ります。)  
●内容／震災後、さまざまな不安を抱え福島県から避難してきている小学生や中学生をお持ちの母親同士で、情報交換をします。子どものこと、学校のことなど気になっていることや考えていることを話しにきてみませんか？

●連絡先

代表者 伊藤 仟佐子  
TEL&FAX:022(714)2088(担当 佐々木)平日9:00~18:00  
ウェブサイト:http://www.sefami.sakura.ne.jp/sefami/



仙台障がい者合気道稽古会

障がい者のための合気道教室

◎日時:8月2日(木)、8月30日(木) 17:00~21:00

◎会場:仙台市福祉プラザ 大広間1、2

◎参加費:無料

●内容/障害をお持ちの方を対象とした合気道教室。合気道にふれて心身を養うことを目的に活動しています。各自の体調、身体症状により稽古スタイルを変えていきます。服薬をされている方はお申し出ください。障がいの内容も事前に連絡いただけますと幸いです。

●連絡先

TEL:080(3328)7598(担当 佐藤秀文)

連絡可能時間帯:17:00~22:00

E-mail:shyougai.aikido.sendai@live.jp



七夕茶会実行委員会

お茶のもてなしで、この一年の  
疲れを癒していただきたいです

●内容/昨年も震災の疲れを癒して頂こうと「仙台七夕茶会」を開催しました。本年も同様に茶道の良さや楽しさに触れるひと時を過ごして頂こうと開催します。本年は、趣向も新たに気軽に自分でお抹茶を点てられる体験コーナーも設けています。茶席は椅子席ですのでお気軽にお立ちよください。

◎期間:8月6日(月)~7日(火) 10:00~17:00

◎会場:仙台市ガス局ショールームGasSalon

◎茶券料:無料(体験コーナーも無料)

●連絡先

TEL:022(222)6710(広報担当 金ヶ崎政伸)



Theatre Group "OCT/PASS"

「方丈の海」仮設住宅へお住まいの  
方は無料ご招待(席に限りがあるため要予約)

●内容/石川裕人が震災から10年後を描きTheatre Group "OCT/PASS" が演じる渾身の作品。

◎日時:8月30日(木)~9月3日(月)

9月5日(水)~9月8日(土)

◎開演:19:00(9/2(日)、9/8(土)は16:00)※開場は30分前

◎会場:せんだい演劇工房10-BOX

◎入場料:<前売>一般2,500円/ペア4,000円/  
大学・専門学校生1,500円/高校生以下1,000円  
<当日>一律3,000円/高校生以下1,000円

●連絡先

TEL:090(6850)8165(TIME Create柴田)

E-mail:octpass1995@gmail.com(件名に「チケット予約」と表記)



コンサート企画グループきんこんかん(近所でコンサート鑑賞会)

若林区ゆかりの演奏家たちによる  
「真夏の夢コンサート」

◎日時:8月4日(土) 14:00開演

◎会場:若林区文化センターホール(駐車場はございませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください)

◎入場料:一般2,000円、高校生以下1,000円(全席自由)

●内容/若林区内に居住、またはお住まいだった、区内の学校出身者等、若林区内にゆかりがある演奏家が出演するクラシックコンサート。平成24年度若林区まちづくり活動助成事業として実施。地域の皆様でお誘い合わせのうえご来場ください。詳細は下記までお問合せください。

●連絡先

TEL:022(223)3753(担当 及川)

連絡可能時間帯:20:00~21:30



震災復興応援委員会・東北学院大学落語研究会OB会

元気の出るコンサート&時どき落語

◎日時:8月12日(日) 14:00開演(13:30開場)

◎会場:イオンモール名取 1階イオンホール

◎入場料:無料

●内容/第一部では歌と朗読で被災地復興への思いをお届けします。歌/岩城美和、ピアノ/相澤洋美、朗読/長保めいみ、合唱/閑上働く婦人の家混声コーラス

第二部では東北学院大学落語研究会OB会による落語をお楽しみいただけます。泣いて、笑って、元気になってください。ご来場お待ちしております。

●連絡先

TEL:090(5593)7381(高橋) 080(1849)0364(木村)



復興  
支援  
グッズ

津波復興支援センター

「編み会+縫い会」

手仕事を応援しています

●内容/宮城野区沿岸部の皆さんが、仮設住宅や津波復興支援センターの集会所に集まって作っています。出来た作品は、イベントに出展する等、委託販売しています。布や毛糸等、手芸材料をご提供いただける方は、ぜひご連絡ください。◎福田町南一丁目仮設住宅「編み会」:お人形さん貯金箱(1,000円)、各種ストラップ(300円)◎岡田西町仮設住宅「編み会」:アクリルたわし(100円~)◎岡田地区(在宅避難者)「つぎはぎすっぺちやの会」:布バッグ、ポーチ等(500円~)◎蒲生・中野地区(在宅避難者)「はまなす会」:ふくろうのにおい袋(300円)

●連絡先

TEL&FAX:022(259)0731(担当 野村、熊谷)

# NPO・市民活動団体による電話相談

掲載された電話相談に関する情報は、相談日、受付曜日、時間など、それぞれ団体ごとに違っておりますのでよくお確かめのうえ、直接お電話でご相談ください。

支援	よりそいホットライン
<p>一般社団法人社会的包摂サポートセンター  <b>電話:0120(279)338</b> (通話料無料)          受付時間:24時間</p> <p>●<b>内容</b> / どんなひとの、どんな悩みにもよりそって、一緒に解決する方法を探します。音声ガイダンスが流れますので、相談したいことを選んでください。</p> <p>①暮らしの中で困っていること、気持ちや悩みを聞いてほしい方          「将来が見えない不安な気持ちを聞いてほしい」          「さみしい。話を聞いてくれる相手がほしい」          「いじめられているけれど、誰にも言えない」          「自分が悪いから、こんな目にあっているんだと思う」          「家族がバラバラでつらい」</p> <p>②外国語による相談 (Helpline for Foreigners)          「夫が外国人で、母国語で話をしたがっている」</p> <p>③性暴力、ドメスティックバイオレンスなど女性の相談          (月・水・土曜日22時～翌朝10時は10代、20代の女性の</p>	
<p>ための相談員がお待ちしています)          「夫の暴力を誰にも相談できない」          「夫に言われた言葉で傷ついている気持ちを誰かに聞いてほしい」          「彼に体を求められたとき断ると機嫌が悪くなる」</p> <p>④性別や同性愛に関わるご相談          「自分の性別に違和感がある」</p> <p>⑤死にたいほどのつらい気持ちを聞いてほしい          「いつも死にたいと考えてしまう」          「生きていくのがつらい」</p> <p>⑥その他、気持ちや悩みを聞いてもらいたい方          「職場での心配事があるけれど、同僚には言いづらい」          「子供の気持ちがわからない」          「家族にも友人にも言えない」</p> <p>なお、通話による聞き取りが難しい方は、FAXでのご相談もできます。FAX:03(3868)3811</p>	

福祉	発達障害の電話相談
<p>NPO法人自閉症ピアリングセンターここねっと  <b>電話:022(223)1112</b>          受付時間:10:00～18:00 火～土曜日</p> <p>●<b>内容</b> / 発達障害は、日常生活において困難や不便を感じるなど、幼いころから、なんらかの症状が現れると言われていいます。ここねっとは、発達支援が必要な方、そのご家族に対して、「既存の枠に捉われない」「常に本人と家族を中心に置いた」支援を行います。まずはご相談ください。</p>	

福祉	ひきこもりに関する相談
<p>NPO法人わたげの会  <b>電話:022(246)8457</b>          受付時間:10:00～17:00          月～金曜日(祝日、年末年始除く)</p> <p>●<b>内容</b> / ひきこもり等、心に不安を抱えた本人、ご家族、友人の方の相談、情報提供を行っています。生活の上での困りごとをひとつずつ乗り越えていきましょう。自信をもって社会参加できるようサポートいたします。</p>	

### 仙台市市民活動サポートセンター(サポセン)とは?

「サポセン」の愛称で親しまれている仙台市市民活動サポートセンターは、様々な分野のボランティアや市民活動・NPOの拠点施設です。

発行 行: 仙台市市民活動サポートセンター  
 〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
**TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042**  
 ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>  
 E-mail:[sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

発行日: 2012年7月11日  
 編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター  
 編集人: 小松州子 堀隆一 西川日和 難波未由希 葛西淳子  
 デザイン: 氏家朗

**編集後記** / 先月、サポセンでは、仮設住宅等にお住まいの方々にトマトの苗をお配りしたいという支援者に配布先をご紹介しました。その時、おすそわけされた苗がスタッフの家ですくすく育ち黄色い花を付けました。これからの成長が楽しみです。(トマトの里親のスタッフ一同)

